

米居留民引揚げ

ンセイションを捲きおこしてゐる
賢やかましく論議せられるに至り

またも海軍を襲ふ

次いでアメリカ軍艦に爆弾投下

一機は我に射落さる

點を問はず高射砲の射撃地點を發見する場合
は支那軍は租界に對して行動するの已むなき
に至るべきことあるべき旨通告した

【上海十五日同報】 當地僑民中の
イギリス軍艦ダンカン卿艦長、
蘇俄海軍として十四日午後七時我
方に

上海一帯の制空権確保

夜に乘じての優勢を得、氣分共同戦線に向つて勢力の夜襲を果行せんとの願に極度の不安に怯えてゐたが、我が地上部隊の勇敢なる作戦を聞いて、我が海軍機の精銳が、その空軍根據地を逐次叩き潰して殆んど徹底的打撃を與へ、上海を中心とする一帯の制空權を確保した結果、居留民の生命財產對する危險は、先づ解消するに至つた。夜

船長蘭丸、上海丸の兩船は避難
し、乗せて十五日朝長崎に向け出
港した。

支那軍の集中砲撃で

邦人街の被害は相當大

【上海十五日同盟急報】午前十一時半頃より始まつた敵の砲撃によつて日本人居住の虹口方面は租界路のウエルス映画館の外昆山路のベビー・ガーデン、邦人経営カフエー・タイガーに命中、また北四川路方面では北四川路、狄思威路の角、邦人経営購買組合などに落下して、いづれも滅茶々に破壊され邦人街の被害は相當大なる模様である。

市政府（敵の根拠地）完全に破壊

【上海十五日同盟】昨夜來の我が軍の砲撃により江灣支那軍の根據地たる市政府は完全に破壊された、同方面の敵陣地は殲滅的打撃を受けてゐる模様

敵の死者數百に上る

【上海十五日同盟至急報】今曉八字橋の戦闘は極めて猛烈で敵は死體十數個を遺棄後退した上海事變勃發以來十日までの敵の死體は數百に達する見込み

敵の砲撃は殆ど盲弾

「上海十五日同盟」海軍武官中上君年一歳が、十時現在までには大島嶼より西側へ、野砲の所隊に陸隊隊本部引越けて行はれつゝあるが、目標の本部には一砲も當らず附近のナマス・アバーに數發散放した、大島嶼より經つゝ斷頭橋を西側には銃聲威嚇、外にはなく西側の砲聲であつた。

租界に對する行動を

支那、各國に對し通告

支那空軍の暴狀に對し

各國大使から嚴重抗議す

なほ南京に於てもジョンソン米大使は南京政府に對し同様の抗議を行ひ英佛兩大使も同時に南京政府に嚴重抗議を發した



藤井特派員
元氣に凱旋

直に京日コトモ會へ

製造機師の勇士として、北支の第一線に從軍中の本誌編輯長藤井安正氏には皇軍制服の中腰佩刀のための十五日前十時四十五分乗務員代行行きの急行特ダラスで歸郷した月餘に亘る從軍生活に、まみれた姿を現すや出迎ひの宮原京城府尹松島總務部長、荻原國語院事務次官初め各界名流が前山主顧以下自筆名の電報を相續して贈せて熱誠の聲が揚がり、洗天下に燒かれた眞黒に染めた顏も光華一ぱい、出迎への人々に力強く凱歌の旗影を透べた雙手を交して用意の自動車を進んで直ちに別荘御弔召に參拜、凱旋の報告をなすと共、國府前大總理の將兵のため「武勳勲章」を贈られた後十一時半歸郷。本記事は即ち歡迎會を開いた。同式に旁聴者も数多く直に十時三十分、本記事主催の「少年少女車馬大行進」に基き小國民へ世話施給をなしたが、明後日午後七時及十七日早朝少年少女車馬大行進及び十八日第七時半から府立演習場で開催される「統一運動會」○部隊の諸君と其組と文交通し團體演習附の旗幟つて得たる密近な連絡、京城府民に親睦する旨である（東京は改訂通信）行事に着いた藤井特設委員(右記)

敵の追撃砲彈
邦人區域に集中

上海日日記者は負傷

支那軍は午前十一時頃、虹口の邦人密集區域内を轉じ、虹口を襲つた。我方は方としては何れも、かゝる現地の情勢に對し自衛上必要なる防禦を講じたが、

國府外交に
重大聲

自衛權を官

青島銀行

息夫人
銀行は十四日より全館休業

岡崎部陰

の職期及び八月十二日の龍

上海の事態の責任は
支那の暴狀にあり

わが外務省の見解

殊勲の兩勇士

各方面の絶讃を博す

のともせず、低空に下降して見
識空管理局に爆弾を投下した上
に機関銃を掃射した大戦には
てゐる、なほ海軍に
に基所に移轉し同所
蘇聯二要

消息不明

燒失

死物狂ひ